

鎌倉時代の文化

学習日 月 日

点

1 右の図を見て、あとの各問いに答えなさい。

鎌倉時代には、貴族の文化を受けつぎながら、宋の文化や武士の好みを取り入れた文化が生まれた。源平の争乱で焼けた奈良の大寺院の門は建て直され、その中には右の図のような像が置かれた。



① 図の像の名と、その像が置かれている門を、それぞれ答えなさい。

像 () 門 ()

② ①の像をつくった中心人物を答えなさい。

()

③ 図から読み取れる、この時代の彫刻の特徴を書きなさい。

()

④ この時代の建築や彫刻が影響を受けた中国の王朝を、次から1つ選びなさい。

ア 唐 イ 宋 ウ 元

()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

この時代には、武士の戦いをえがいた物語や、世のはかなさを見つめた随筆が生まれた。また、上皇の命令によって和歌集も編まれた。文字を読めない人々には、語りによって物語が伝えられていった。

① 平氏の繁栄とほろびをえがいた軍記物と、それを語り広めた人々を、それぞれ答えなさい。

軍記物 () 人々 ()

② 後鳥羽上皇の命令で藤原定家らが編集した和歌集を答えなさい。

()

③ 「つれづれなるままに、日ぐらし硯にむかいて…」で始まる随筆の作品名と作者を答えなさい。

作品 () 作者 ()

④ 「ゆく河の流れは絶えずして…」で始まる随筆の作品名と作者を答えなさい。

作品 () 作者 ()

解答

1

- ① 像 金剛力士像 門 東大寺南大門
- ② 運慶
- ③ 人の姿を写実的にとらえた、力強い彫刻である。
- ④ イ

2

- ① 軍記物 平家物語 人々 琵琶法師
- ② 新古今和歌集
- ③ 作品 徒然草 作者 兼好法師
- ④ 作品 方丈記 作者 鴨長明